

第3回 がん専門薬剤師を目指すためのキャリアパスセミナー報告書

2019年7月23日

報告者：京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター
がんプロプログラムコーディネーター 講師 中村暢彦

日時：2019年6月22日（土）14:00～16:30

場所：京都薬科大学 愛学館3階 愛学ホール（A31講義室）

主催：多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン（文部科学省）～高度がん医療を先導するがん医療人養成～

参加者数：79名（本学：53名（学部生34名、大学院生8名、教職員11名）、本学以外：26名（病院名10名、薬局10名、企業1名、一般4名、他大学1名））

概略：

本がん専門薬剤師を目指すためのキャリアパスセミナーは「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン（文部科学省）の主催で、がん専門薬剤師を目指す大学院生および学部生等向けに、がん医療のチームの一員として『現場で科学する』薬剤師の養成を目指す一環として実施された。

内容：

講演1では、京都桂病院 薬剤科 がん専門薬剤師の土手 賢史先生から「臨床薬剤師との仕事を楽しもう」と題した講演が行われた。臨床薬剤師として高い成果に繋げるためには、大学院で「知の体力」を鍛えるだけでなく、良い経験が成長をもたらす。ご自身の臨床的疑問から臨床研究に取り組み、欧州臨床腫瘍学会（ESMO）での発表に至った経緯と経験を丁寧にご講演いただいた。

講演2では、岡山大学病院 薬剤部 教授・薬剤部長の千堂 年昭先生から「がん医療現場から見た薬学研究の目指す方向性 ～がん専門薬剤師への期待～」と題した講演が行われた。WHOでは「七つ星薬剤師」に8つ目の項目「研究者」が追加された。岡山大学病院では、多くの認定・専門薬剤師に加え、10名以上の学位取得者が在籍されている。学部卒より大学院へ進学を目指すことで、臨床現場で学位を取得した専門薬剤師として優れた研究成果が期待されるのではないか、との目指す方向性を示して頂いた。

パネルディスカッションでは、がん専門薬剤師を目指し、将来がん薬物治療において指導的役割を果たすためには、どのように考え、行動していくか、ご講演頂いた両先生と学生と自由討論を行った。土手先生からは、がん専門薬剤師及び学位取得で苦労されたこともお話いただいた。千堂先生からは、がん専門薬剤師を育成する立場から次世代を見据えた育成環境への取り組みなどもお話いただいた。また、臨床研究を推進していくには、多職種・多分野や基礎研究者との協働だけでなく、知性と感性を兼ね備えた上でのコミュニケーションをとる姿勢の重要性についてもお話いただいた。学生からの活発な質問と両先生の経験を踏まえた丁寧な回答を頂き、本セミナーは盛会裏に終了した。



セミナー風景



土手 賢史 先生



パネルディスカッション風景



千堂 年昭 先生

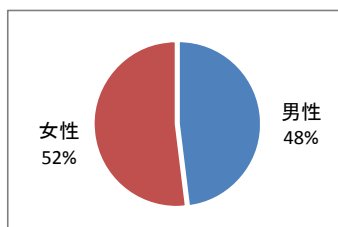
「第3回 がん専門薬剤師を目指すためのキャリアパスセミナー」 アンケート集計結果

日 時: 2019年 6月 22日(土) 14:00~16:30
 会 場: 京都薬科大学 愛学ホール (A31講義室)
 参加人数: 79名 (本 学: 53名(学部生34名、大学院生8名、教職員11名))
 (本学以外: 26名(病院名10名、薬局10名、企業1名、一般4名、他大学1名))
 アンケート回答: 52名 (回答率66%)

1. 聴講された方について

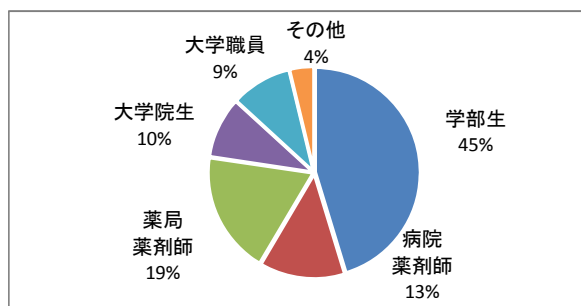
①性別をお知らせください。

	男性	女性	計
人数	25	27	52
%	48%	52%	100%



②職業をお知らせください。

	学部生	病院 薬剤師	薬局 薬剤師	大学院生	大学職員	その他	計
人数	24	7	10	5	5	2	53
%	45%	13%	19%	9%	9%	4%	100%

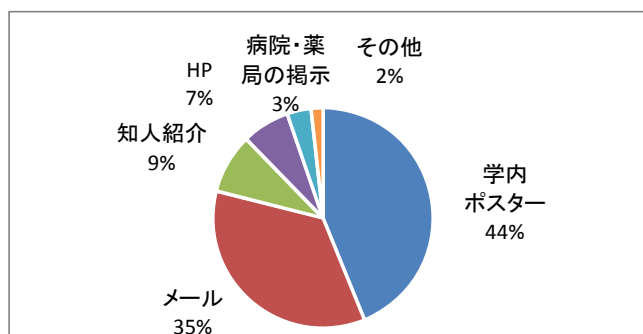


その他	
製薬会社	1
無職	1
計	2

2. 本セミナーの開催は、何でお知りになりましたか。

	学内 ポスター	メール	知人紹介	HP	病院・薬 局の掲示	その他	計
人数	25	20	5	4	2	1	57
%	44%	35%	9%	7%	4%	2%	100%

(複数回答あり)

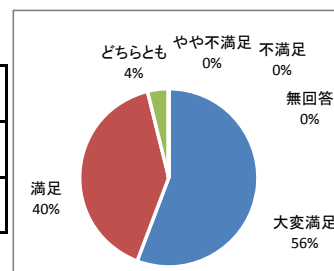


その他	
分野内連絡	1
計	1

3.プログラムについて

①今回のプログラムの内容はいかがでしたか。

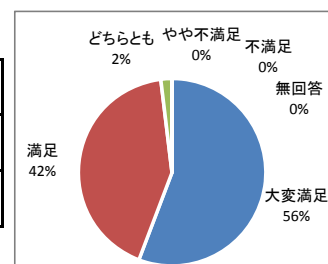
	大変満足	満足	どちらとも	やや不満足	不満足	無回答	計
人数	29	21	2	0	0	0	52
%	56%	40%	4%	0%	0%	0%	100%



理由	評価	性	職業	回答No.
学生のために必要な内容だった。	大変満足	女	その他	3
薬剤師が研究をする意味、病院においてどのような仕事をしているかなど分かり、とてもよい経験になった。	大変満足	男	学部生	9
臨床薬剤師の実際の現場の話をもっと深く聞きたかったです。パネルディスカッションは、色々なアドバイス考え方をきけてとてもよかったです。	満足	女	薬局 薬剤師	14
貴重なご講演を拝聴できた。	満足	男	大学職員	19
就職活動中で、認定・専門の制度について自分なりに調べていたところだったので、とてもタイムリーに感じました。ありがとうございました。	大変満足	女	学部生	22
臨床薬剤師について何が必要か分かった。	大変満足	男	学部生	28
学ぶことの楽しさを学べました。	満足	男	薬局 薬剤師	30
もう少し専門的な話をしてもらえと思っていた。	どちらとも	男	病院 薬剤師	37
大学病院での最先端の現場で行われている研究がよく分かり勉強になりました。門前薬局のただの薬剤師である私の仕事に直接的につながるものではありませんが、探究心を持ち続けることや、知の体力を持ち続けることはどの職場でも同じであると再認識しました。	満足	女	薬局 薬剤師	43
学位を取る必要性が十分に分かった。	大変満足	男	学部生	45
進路先が幅広い薬剤師の進路の中からがん専門薬剤師に焦点をあて、がん専門薬剤師がどのような職であり、どうしてその道をこころざしたのかを聴くことができて良かったです。	大変満足	女	学部生	47
現場の第一線で活躍されている先生と、そのような先生を見守る立場の先生の両面からお話を伺えた。	大変満足	男	大学職員	48
がん専門薬剤師としての仕事の内容、どのように貢献できるのか具体例も紹介があり、大変参考になりました。	満足	女	薬局 薬剤師	49

②プログラムの構成はいかがでしたか。

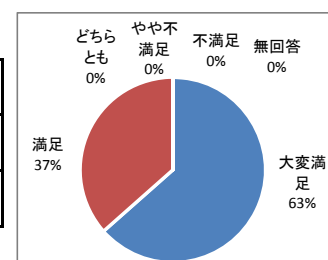
	大変満足	満足	どちらとも	やや不満足	不満足	無回答	計
人数	29	22	1	0	0	0	52
%	56%	42%	2%	0%	0%	0%	100%



理由	評価	性	職業	回答No.
民間病院と大学病院の様子を知ることができてよかった。	大変満足	女	その他	3
期待される薬剤師像が理解できました。	満足	女	薬局 薬剤師	14
臨床薬剤師として働くための必要能力についてよく理解できた。	大変満足	男	学部生	28
学ぶ必要性がよく理解できました。	満足	男	薬局 薬剤師	30
私立病院と国立病院の薬剤部の共通点、異なる点がよく分かりよかったです。	満足	女	薬局 薬剤師	43
30～50分位の時間が集中できるのでよかった。	大変満足	男	学部生	45
現場の第一線で活躍されている先生と、そのような先生を見守る立場の先生の両面からお話を伺えた。	大変満足	男	大学職員	48
これからについてもお話があり、イメージ更新できました。聴講してみて良かったです。	満足	女	薬局 薬剤師	49
パネルディスカッションが親しみやすくて良かった。	大変満足	女	薬局 薬剤師	51

4.講師・演者はいかがでしたか。

	大変満足	満足	どちらとも	やや不満足	不満足	無回答	計
人数	33	19	0	0	0	0	52
%	63%	37%	0%	0%	0%	0%	100%

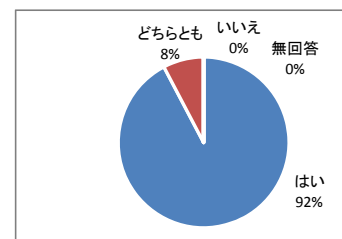


理由	評価	性	職業	回答No.
大変おもしろい先生方で、講演がお聞きできて良かったです。	大変満足	女	学部生	1
熱意にあふれる方の話をきけてよかった。	大変満足	女	その他	3
薬剤部長、がん専門薬剤師など、自分に興味のある職業であったため。	大変満足	男	学部生	9
薬剤師としてもっと知識をつけていかないといけないと自分に刺激を与えてもらえたから。	満足	女	薬局 薬剤師	14
説明が分かりやすかった。	大変満足	男	学部生	28
それぞれの立場での講演を聞かせて頂きました。	大変満足	男	薬局 薬剤師	30
実際に現場で薬剤師として働かれている方のお話が聞けてよかった。「このようなきっかけがあって、こういう考えにいたった」という、キャリアを積むうえでの具体的な気持ちの変化を教えていただいて、参考になった。	大変満足	女	大学院生	31
大学卒業し、30年経った上に、20年のブランクで仕事復帰した私です。研修認定を取るために久しぶりにあちこちで講義を受けている最中です。がん専門薬剤師などというものすごいものには今さらなれませんが、探究研究だけでなく最後は患者様との向きあい方や熱意だという言葉に自分の薬剤師としての存在意義も少しはあるのかなと救われました。	満足	女	薬局 薬剤師	43
話も聞き取りやすく、テンポが良かった。	大変満足	男	学部生	45
学生に向けたメッセージが濃くて熱かった。	大変満足	男	大学職員	48
先生方の経験が生き生きと分かりやすく特に学生さんにメッセージのこもった講演で良かった。	満足	女	薬局 薬剤師	49
病院内のがん専門薬剤師の話でしたが、今後在宅医療薬剤師として在宅でがん治療をおこなう機会が増えると思うので、幅広く学んでいきたい。	満足	女	薬局 薬剤師	51

5.その他

①このようなセミナーがあれば、また受講したいですか。

	はい	どちらとも	いいえ	無回答	計
人数	48	4	0	0	52
%	92%	8%	0%	0%	100%



②他に「がんに関する内容」で聴講してみたい内容がありましたらご記入ください。

聴講してみたい内容	次回受講希望	性	職業	回答No.
乳癌、前立腺癌	はい	男	その他	2
薬局におけるがんへの対応	はい	男	学部生	9
がんゲノム医療について	はい	女	病院薬剤師	10
企業で働く薬剤師について	はい	男	学部生	28
今回のセミナーのように臨床で働かれている先生方の話をもっとききたい。	はい	男	学部生	33
病院薬剤師での気づき・現状	はい	女	学部生	41
がんのゲノム医療の先端情報と薬剤師の関わり。調剤薬局薬剤師と外来がん治療患者様との関わり。(薬-薬連携)	はい	女	薬局薬剤師	43
臨床現場における大変さ。	はい	男	学部生	45
今回は病院で活躍される先生のお話でしたが、調剤薬局他で活躍されている先生のお話を聞いてみたいと思いました。	はい	女	薬局薬剤師	49
在宅におけるがん疼痛コントロール	はい	女	薬局薬剤師	51

③本セミナーを聴講されてお気づきの点がありましたら、自由にご記入ください。

お気づきの点	次回受講希望	性	職業	回答No.
調剤薬局で必要な情報やスキルなどもお話いただけると良いと思います。	はい	男	その他	2
もっと多くの学生に聴講してほしい。	はい	女	その他	3
第2、第3回と学位取得について、あとすぎてる印象がありました。学位取得ではない部分の話を聞きたいなと思います。	はい	女	大学院生	7
周知期間が短すぎる。	はい	男	大学職員	11
学生の時に認定の情報を聞いて進路をきめることができるのはいいなと思いました。ただ病院側としては専門でとれる病院に学生が集中してしまう流れはつらいなと思いました。	はい	女	病院薬剤師	18
学部生の参加をうながすポスターや告知(メール)があると良いと思いました。本日の講演は、低学年の人にとって将来を考える良い機会になったはず。	はい	男	大学職員	19
学生の質問が興味深かった。	はい	女	薬局薬剤師	35
今は学生さんへの進路指導やセミナーなどとても手厚くてうらやましいなと思いました。昔、私が行った実習は人工心臓の動物実験見学と脳外科手術見学が主で何が病院実習だったのかいまいちよく分からず終わりました。今はいろいろ楽しそうですね。	はい	女	薬局薬剤師	43
まだまだ改善できる余地のある職種であることがよく分かった。自分が積極的に取り組みれば、どんどん変えていけるので、是非とも今を頑張りたいです。	はい	男	学部生	45
これは施設の使い方ですが、プレゼン時、プレゼン用の照明はもう少し明るく設定し通すべきですね。	はい	男	大学職員	48
がん治療の知識を薬局にも広げてほしい。	はい	女	薬局薬剤師	51